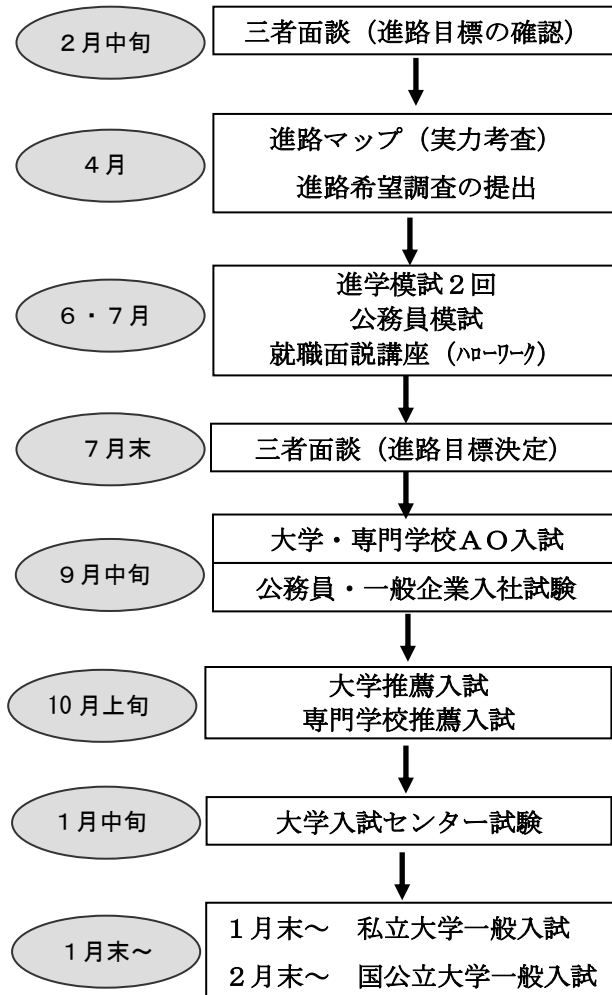


高森高等学校 進路通信

～進路希望達成までの流れを理解しよう～

冬休みに入りましたが、学習計画はできていますか？ 3学期はこの1年間の学習成績が確定され、多くの教科で次の学年の準備に入る重要な時期です。「4月から頑張ろう」と思っていることは、「今」始めることが大切です。これまでの学習習慣について振り返り、今後の目標を立てて計画的に課題に取り組みましょう。また、進路決定までの流れを確認しておきましょう。

2年3学期から進路決定までの流れ



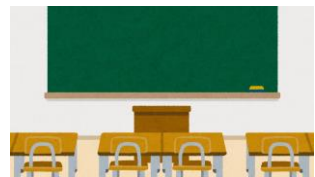
2年生にとって3学期は3年0学期といいい進路目標達成のために、重要な時期です。進路目標を明確化し、目標達成のためのスタートダッシュが必要です。また、自己の成績を客観的につかむことも大切です。その為に、模擬試験を受験する必要があります。

夏休み前半の7月は、3年生全員学校に登校して学習します。就職希望者は8月前半に履歴書を作成します。進路目標達成のために、クラス全員で頑張しましょう。

就職、公務員、専門学校を志望している人は、特に早めの取りかかりが必要です。一方で、進学希望の人は、長期間の頑張りが必要になります。高森高校では2年の2月に三者面談を実施して、保護者・本人の進路希望を確認することになっています。この冬休みを利用して、進路について家族で深く話し合っておいてください。

～2年生春までに確立すべき学習習慣～

- 平日は2時間、休日は3時間以上学習します！
- 予習を必ず行い授業にのぞみます！ 課題(宿題)は復習です。
- 古典・英語の辞書を引きます！ いろんな意味や用法も確認すること。
- 定期考査前には、教科書や問題集で問題演習を行います！
- 各教科の課題にしっかり取り組みます！



平成29年度 高森高校の進路状況を参考にすると・・・

就職試験：求人数が多いと言うけれど・・・

本年度10月の熊本県の高校生有効求人倍率は1.61倍で昨年度よりも上昇しています。しかし、求人内容をみると、製造、福祉、建設がとて多く、接客や事務、受付などはとても少なく、職種ごとの差があります。また、県内企業への調査では、新入社員に対して心配だと感じている点として「学力不足」「コミュニケーション能力不足」が多く挙げられていました。近年、「学科試験」を行う会社も増え、さらに、募集人数より応募した生徒が少なくても「不合格」を出す企業もでてきました。このような就職試験を突破するためにも、基礎学力の向上、ボランティアなどの社会体験でのコミュニケーション能力の向上が重要になっています。



専門学校：合格しやすいと言うけれど・・・

本年度、さまざまな理由から「募集を止める」ことになった学校が複数校ありました。一方で、人気が高く10月初旬には「定員充足」となった学校もあり、学校間の差が大きくなっています。専門学校は、そこでしか学べない「専門性」を身につけることを重視し、その「専門性」を必要とする仕事があるのかまで考えて選びましょう。また、希望する学校のオープンキャンパスに参加し学校の施設設備や指導方針をしっかりと見てくることも大切です。

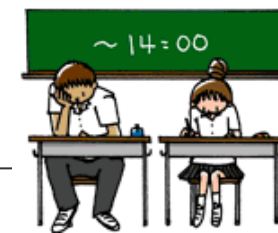


公務員：近所の人が「受けてみたら？」と言うけれど・・・

本校生が受験している公務員の倍率は例年、熊本県警約6倍、熊本県職員約10倍、消防約1.1倍と、とても狭き門です。さらに、近年は志願者が増加傾向にあります。市町村役場では、高卒の募集がない年もあり、地域外からの受験も多くなっていて難関です。自衛隊でも「一般曹候補」への合格は難しくなっています。合格には幅広い知識と、公務員独特の問題への取組が必要となり、早期に公務員専門学校の講習に参加し、実践力も上げておく必要があります。



大学進学：先輩はAOや推薦で合格していると言うけれど・・・



高校入試の「推薦」と大学入試の「推薦」では基準が大きく異なります。まず、全ての教科の5段階評価の平均「評定平均」が条件にあり、大学では4.4以上が多いようですが基準ぎりぎりだと、合格は困難です。本校の国公立進学者の多くは4.8以上でした。しかし、成績だけでは合格できません。高校で志望学部に関連したような活動を行った実績が必要です。志望学部に関連した活動を行うためにも、まず志望学部を早期に決める必要があります。各大学のオープンキャンパスや公開講座に参加して、志望学部は2年生の4月までには決めておきましょう。

高森高校HP、FBも情報満載です。是非、ご覧ください。
熊本県立高森高等学校で検索！

